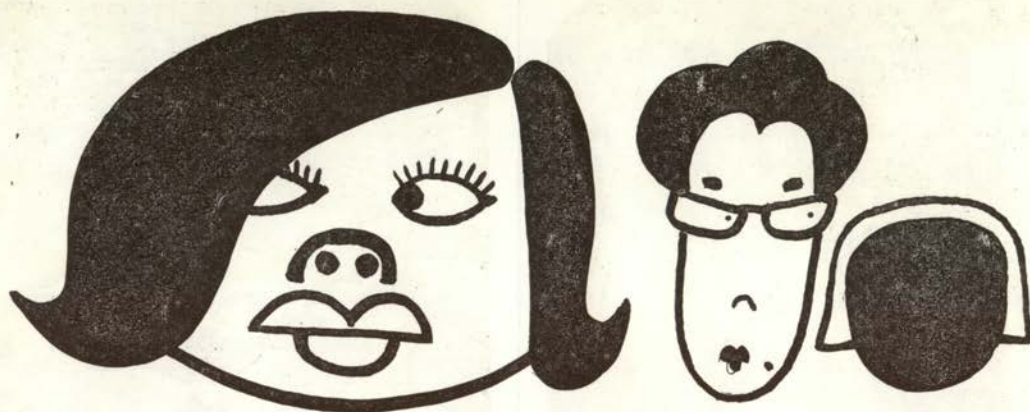


いやな女・いやな女・いやな女・いやな女・いやな女・いやな女・いやな女・いやな女・いやな女・いやな女・いやな女・いやな女・



いやな女・いやな女・いやな女・いやな女・いやな女・いやな女・いやな女・いやな女・いやな女・いやな女・いやな女・

「あら」「まあ」などの言葉をつかうことで淑女になったように思っているあさはかな女
男でも女でもないような仕事の良くてできるヤリテ女
酒を飲んでも酔っているのかいないのか解らぬ女
知っているのに知らぬふりするどきがまた下
下の話をする「まあいやらしい」といいながら聞いているいやらしい女

安っぽいブライドを低い鼻にかけている女
女の友情など存在しないのに裏切られたとわめく女
女同志で腕を組んで歩く女

話題がなく言葉の遊びもできずシャレの解らぬような女
男が金を払う機械のように思っているよくいる女
自分の都合で男に誠意をもとめる女

「すべてあなたが悪いのよ」などという身勝手な女
あなたのためなら何んでもしてあげたいという厚かましい女

愛がすべてで夢中になってしまふ現代めずらしい女

「愛されたくて愛したんじゃない」などという変な女

「男は愛より仕事だ」などと解ったようなことをいう女

結婚と金が人生のすべてのように思っている女

結婚の条件に家ツキ・車ツキ・ババヌキ・昼寝ツキなどという虫の良いことを考えている女

理想は到達できないものだということを知らぬ見合のベテラン女

家事手伝いと称して家でぶらぶらしている無能力な女
男のちょっとした浮気を大目に見れない小さい目の女
元女になっておしゃれでないような女

恥かしいということを忘れてしまったような女

何々かぶれたといわれる不健康な感じの女

こんなことを書かれて怒るような女

客観的にはいやな女でも主観的にはかわいい女なのだ

いやな女・いやな女・いやな女・／男の気持 ③ いやな女 向井修二<画家>／いやな女・いやな女・いやな女・

DRINKING



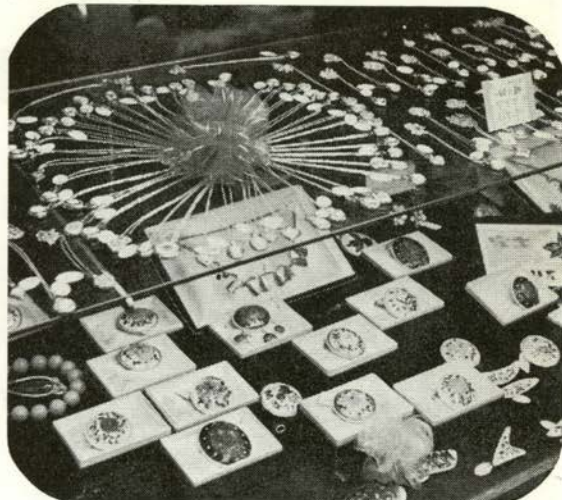
洋酒の店
キャンディ

生田区北長狭通2の3 TEL・39-3060

神戸では指折りのいい店である。しゃれた欧風の洋酒棚など落ち着いた室内装飾。種類豊富な洋酒の数々と家庭料理の味は一段とさわやか。この店のファンは数多く、同業者の間でも信頼と人気がある。その原因はなんといってもマスターの神晴夫さん(33)の人の良さであろう。あつさりした性格で趣味・知識も幅広く、客の気持をたえてはなさない。客筋は経済人が圧倒的に多く、神戸JICのメンバーもよく顔をみせる。神さんのほかにはバーテンの高木君と寿美花代ばりの美人マキちゃんが話相手。なかでも好評なのが特製のスー(四五〇円)でスーブだけ食べる人も多いという。三宮で飲もうとなるとコースに入る店の客のなかには「さみしいなあ」と思うと必ず立ち寄るのだという。

クレジット・ビュローの加盟店で安心して飲める。ビール(二〇〇円)ハイボール(三五〇円)。

SHOPPING



アクセサリーの店
プリンス

さんちかレディースタウン TEL・39-2855

「美しく、きれいになりたい」というのは、全女性のねがい。そんな女性の欲求を満足させてくれる店―それが「プリンス」である。昭和四十年、さんちかタウン誕生と同時に、アクセサリーの店「芸夢」(トアロード)の姉妹店としてオープン。商品数も豊富で、リング、ネックレス、ブローチ、ペンダント、モザイク等のアクセサリーのみに限らず、スカーフ、ハンケチ、ストッキング……etcと婦人用品なら、ほとんど何でも揃っているのが特徴。お値段も、その月のおこづかいで手軽に買えるジュニア向きのかわいらしいイヤリングやチャームリングなブローチから、高価なものまでさまざま。舶来品では、オーストラリア、西ドイツ、アメリカあたりのものが多い。「日本女性には、もっと大胆にアクセサリーを身につけるべきだ」とは主人の田中良雄さんの弁。明かい店内はウインドーショッピングだけでも楽しい。おしゃれを楽しむ時代にふさわしいお店。

♥ グループでスコール! <4月> 結婚おめでとう = 戸田貴夫・淳子 ご夫妻
<KKホンダ営業勤務>



「よくが結婚式を挙げたのは節分の日。南紀への新婚旅行を終えて帰ったばかり達を友達がそろって披露パーティをひらいてくれました。司会をやってくれた友達は去年結婚したときスカイサントリーを利用して、評判が良かったので今度もここへ決めました。安い会費で会場の雰囲気も上々。会社の人達はワイキング料理にもっぱらいだし、スピーチも大はりきり。楽しい思い出深い披露パーティだと二人で喜んでいます」



飲みほうだい<サントリービール>+食べほうだい! <北欧風ヴァイキング料理> 1,000円<飲食税 100円別>



なごやかな
ムード
すばらしい
眺望!

ビヤレストラン 三宮交通センタービル9階 TEL ㉿ 3705~6
スカイサントリー

神戸遊戯誌 43

青木重雄

●サッカーへ3●



大阪駒公園で開かれた
第15回五大都市体育大会で見事に12回目の優勝を飾
った神戸市チーム

★神戸市代表の輝く八連勝

戦前の全国高校サッカー界の両雄だった御影師範と神戸一中の両チームが、それぞれよい後輩を育てようとして同師範の附属小学校、雲中小を熱心に指導したことは前回書いたが、これと平行して上級学校が主催して下級学校のサッカー大会を開いたことも一つの流行だった。

昭和十五年の全国大会に兵庫県の曙れの代表校となつて南甲子園運動場に駒を進め、惜しくも優勝戦で普成中（朝鮮）に破れた神戸三中（現在の長田高校）が昭和十三年から五、六年間つづけて神戸の「小学校サッカー大会」を催したのもその一例だった。だが、一中学が小学校の大会を主催するのはイカンと県から文句が出てその後中止されたが、尋常の部、高等の部と二つに分けてなかなか芸の細かい催し方だった。このほか大正十年ごろには神戸高商の、昭和の初めには関学、関大などが主催の中等サッカー大会が毎年のとは別に開かれていたもので、こうした上級学校による下級学校の大会は全国では神戸が初めてだった。これらはすべて戦後は中止されたが、やはり当時の神戸並びに県のサッカー界の全国一流の実力がさせた結果で、最後は禁止されたものの、これらの熱心な指導のおかげで後年県下の小、中等学校からは優秀な選手が続々輩出して日本のサッカー界のスターとなつたものだった。大谷一二（神一中卒）、赤川公一、右近徳太郎（同上）、二宮運次（関学中立教）、室山某、（雲中小、神三中学）、大場真平（御師）、などみなそうである。

なお、大東亜戦争に突入してからは舶来ものの各スポーツはしだいにやりにくくなり、十八年ごろとなるとサッカーもついに欧米産の「敵性スポーツ」視されるようになって、あらゆる悪条件のもとでもサッカーをつづけようとした選手たちについて悲涙を流させたことはいうまでもない。

× × ×

戦後は二十二年度から戦前どおり全国中等学校蹴球大

会の名前で再開され、全国から十六校の各地区代表が西宮球技場に勢ぞろいした。県代表は新鋭の尼崎中だったが、優勝戦まで進みながら広島高師附中に七対一で破れた。

当時は食糧難で、長い汽車の旅にゆられた選手たちは米、ミソなどみんな手持ちで、阪急宝塚線の中山寺にそれこそ一汁一菜の合宿を張ったものだった。

二十四年度からは学制改革によって「全国高校サッカー選手権大会」と改称されたが、以後兵庫、長田、神戸夢野台、関学などの諸校が交互に代表に選ばれたが宇都宮、浦和高、秋田商、葦崎商らの関東勢や広島の高修高等などが強くなり、兵庫勢には昔日のおもかげをみる事ができなくなった。この最大原因としては学制改革による影響があげられる。つまり、御影師範は二十二年から兵庫師範となりさらに神大教育学部（六甲台）と変わったが、適当な運動場がないうえ学芸大制が廃止されたため将来小、中、高校の先生になる人にサッカーをやる人がないようになってきた。これがとくに小学校の運動へマイナスとなって現われると共に、高校スポーツ衰微の因となった。そこで後年各校では京都学芸大からスポーツのできる先生を引っ張ってきて、小、中、高校のスポーツの再建を計り出した。

もう一つの原因はグラウンド難である。戦前は各中学校に適当なグラウンドがあったし、西代の市民運動場にもりっぱな専用のものがあつた。それが戦中はイモ畠となり戦後はつぶされた。戦前よく使われた東遊園地のグラウンドも外人クラブの磯上地区への移転と共に使用不能となった。磯上の芝生の新グラウンドのほうも依然として外人に優先権がある。なんとか神戸に日本人専用、全国に出しても恥づかしくない芝生のグラウンドを作ってほしいものと――関西蹴球協会兵庫支部（青木義隆理事長Ⅱ神一中、関学卒）ではずいぶん前から関係者七千名の署名を集めて現在もなお猛烈に神戸市へ陳情中だが、同市ではかねてから兵庫区和田岬の元競輪場を

二年計画で球技場（サッカーとホッケー）の公式試合に使える長さ百メートル、幅六十八メートルの芝生をはりつめたもの）やプールなどを中心にした御崎都市スポーツ公園に生まれ変わらすプランを発表、この四月から工事に着工することになっているので、年来の宿願もようやく果たされそうになってきたわけだ。

ところで、大毎主催の全国高校蹴球大会のほかに、戦前は明治神宮大会（戦後は国民体育大会）があり、また大正十五年ごろには関学主催の全国中等学校フットボール大会（現在の王子動物園を使用）と神戸高商主催の同じような大会（現在の葦合高校運動場を使用）が催され、さらに神戸新聞主催の兵庫県中等学校運動連盟大会（神戸地区予選Ⅱ東遊園地）があつたことをつけ加えたいが、これらの大会でもやはり、御影師範、神戸一中、三などが強かった。

大学では、戦後は関学大だけが全国的に活動している唯一のチームとなっているが、都市対抗では神戸サッカーチームは今日までに抜群の好成績を収めている。五大都市体育大会（大阪、京都、横浜、名古屋、神戸）の第一回は昭和二十五年に神戸で開かれ、昨年の横浜大会まで十六回つづいて開かれていたが、神戸代表は第一回から参加して第九回大会までみごとに連勝を重ねた。翌年横浜に破れて十連勝を逸したが、十六回のうち通算十二回優勝してサッカー王国コウベの名をあげたのだからたいしたものだ。

活躍した選手にはさすがに伝統を誇る神戸高校（神戸一中）関係が多いが、なかでも鶴田憲一（神一中、関学大）、和田津苗（灘中、関大）加藤正信（神三中）などは輝かしい八連勝のもとをつくった人々といえる。

（四二・二・二二記）

×

×

×

×

×

神戸うまいもん巡礼

No.55

赤尾兜子



カウンターは大理石。ゴージャスな雰囲気のレストランの店内

●肉料理の巻

神戸の新しい街づくりが、あちこちで進んでいる三宮かいわいもここ一年ほどのあいだにかなり変容した。神戸の味覚界のなかで、あまり誇れないのが、おおむね店の美観であったが、新しい街づくりと並行して、しだいに美しい新装がめだってきたようである。いいことである。

鉄板焼きの店として生田新道にあった「月」が、もとの店より西南、つまり生田筋に移って、新装店になった。神戸バー界の才覚、浜田富枝さんが老舗「ムーンライト」などとチエーン経営ではじめたものだが、それでもはや店歴十年が過ぎた。初め、ネタは魚を主体にして、あっさり向の鉄板焼であったが、やはり神戸はビーフの本場。お客からの声も強く、いまは肉を主体、魚はあしらいといった形になってきている。

こんどの新店は鉄板焼きの店としてはかなりデラックスで近代的なムード。小庭があり、ドアを押して入ると店。鉄板の台を大理石で囲んであり、その台の上にそれぞれ煙をぬく別製のコードがとりつけてあって、各台とも入念なみがきかけてある。たかが鉄板焼とはいえないほどに、万事昇格した感じである。

肉は三田からちにひく。ヘレとロースの二種、それに野菜、豆腐などを加えて焼き、おろしとワケギを散らしたボン酢につけて食べる、その附合せや食べる手順は、三宮かいわいだけでもゆうに十軒はある鉄板焼屋のそれと何ら変りはないが、結局のところ、肉の吟味と焼きぐあい、このボン酢の味加減が決め手で、その点この店の味には落着きができてきている。年季というのは、えらいものだ。ヘレが八百円から。ロースは一五〇〇円。

あわびのほか、季節の魚もあるから、肉のきらいな人は、魚を注文すればいい。一〇〇〇——一五〇〇円というところ。正午から夜十二時までの営業。三十人くらいは収容、浜田さんの経営だけに、客すじが非常にいい。外人客も多い。



日本庭園をあしらった寿本舗3階のお座敷。小部屋、大部屋がある。

創業いらい二十年、まったく戦後派ながら大菓子メーカーにのしあがった「寿本舗」が、昨年暮、阪急三宮駅西口前のもとの店のあとに地下一階、地上六階の鉄筋ビルを建設、その二階をグリル、三階を日本座敷としてすき焼、しゃぶしゃぶをはじめている。

「寿」という菓子舗は、客層の標準を中の上部においてきた。そして婦人、家族ずれなどへのアッピールにも重点をかけた。その姿勢で、初のレストラン経営をこなしてみようというらしい。

三階には、入口の一面に石庭をデザインしてしつらえ、四畳半の座敷が七つ、ついたて仕切りの畳敷もあって百四十人くらい入れる。「肉のしゃぶしゃぶ」は、脂身のかなり多い肉をゆがいて、白味噌のきいたゴマたれとポン酢、その二つの、お好みのタレにつけて食べるが、A



写真上は 月の kobe beef の鉄板焼 下は 寿本舗のしゃぶしゃぶ

五〇〇円、B八〇〇円、値段のちがいは肉の量によって、質は均一。すき焼が三五〇円から八〇〇円。バター焼がA五〇〇円、B八〇〇円、オイル焼A三五〇円、B五〇〇円といったくあい、値を中の上にとどめている。駅の前にあるから、まさに「駅前食堂」ということになるのだが、その名よりは、もっと品がよろしい。

オリエンタルホテル出身のコック長のもとに十数人のコックがいて、厨房設備など、たいへんに見事である。

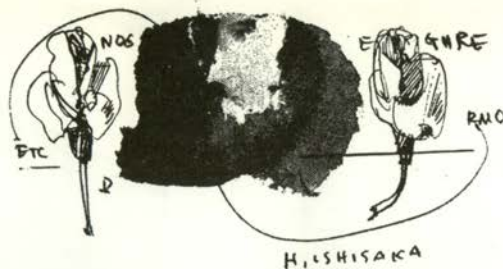
二階はグリル、広々とスペースがとってあって、くつろぎやすい。玉ねぎをいためてのせたカントリーステーキ(六〇〇円) えびビラフ(二五〇円) えびフライ定食(三五〇円) などがよからう。午後十時までの営業。開店いらい約二カ月。だんだんと味がかたまってくるだろう、楽しみにしている。



淑女入門 4

How to be a Lady

カメレオン淑女

文・鴨居羊子
え・石阪春生

こと自分の服装のことに
なると私はまるで白痴状態
に近いから、淑女になれぬ
女の子のわるい手本として
書くのにちょうどいい。

黄色いセーターをほしい
と思って店へ出かける途中
で、ブルーのセーター姿の
やせぎすの女性に出くわす
とふとブルー姿のスマート
な自分を思い描き、黄色よ
りブルーがいいなと思っ
てしまう。その次に黒いトッ

クリセーターにデニム姿の青年が斜めに通りすぎるのを
ふと目に止め、そうだ、青年っぽい姿に一度もどる必要
がある。いろいろ迷わずにガバガバの男ものにしようと思
う。ところが、向うから何と三つ編みの幼稚園の子が
小さいくせに妙な色気で、ピンクの服を着て現われると、
私はムラムラとピンクの世界へひきずられ、そうそうあ
んな風に蝶々みたいにシュールになるべきだ——ついで
に幼稚園の子のマネをして妙な三つ編みまでしてみたく
もなる。

こんな状態でいざ店の中のセーターの花園へとびこむ
と、そこにはもともとたくさんの色や形がある。そ
の店へくるまでにさえ、三べんも気持が変わっているのに、
またどっさり見せられれば、ますます心乱れて、要する

にわけがわからなくなり、人生がいやになって、何も買
わずに店から出てくるのである。

こんな買ひものの仕方をする女の子の部屋はろくな部
屋ではない。ベッドの上、半ピラキのタンス、椅子の上に
一週間前からの脱いだままのうら返しの服やセーターの
種々雑多な色が、混とんとそこにある。椅子なんて坐る
ためでなく服をひっかけ場所のようだ。その合間を縫
って、今日は何を着て行くべいかとアレコレ何とか、ひ
っぱり出して、一つの体にひっかけるわけで、調和どこ
ろか、デタラメなペンキ屋になりかねない。世の中に服
などなけりやいいのにと私は、朝、まず人生をなげくの
である。

その私が三ヶ月だけ、ある映画の仕事のため、東京に
一人でいたことがある。ものぐさのため、ついに一着の
セーターとズボンと底のぬけそうな靴、すり切れたレイ
ンコートだけになってしまった。小遣いもついでになく
なって、友だちについて夕ごはんをおごってもらいなが
ら、その一着きりの生活がひどく毎日うれしかったのを
覚えている。

何もない生活。着る服の何もないという状態のときに
はじめて、いちばん私は何が着たいのかという素朴な原
型をつかむことができたような気がする。

生活をたのしくしてくれるいろいろな生活用品や、服
やいろいろ。そのいろいろを女の子はまわりにいろいろ
おいておきたがるのが常だが、いつもそれらがある日、
全部捨ててしまう心の転換をもつべきだと私はよく思

う。むつかしくなるが、これが淑女服装第一課だろう。

私は自身自身の服装の白痴状態を知っている一方、物の執着心はあまりないため、それらが全部なくなった状態、またはおしきせの制服の心地よさなどは人一倍よく知っている。体験的ではあるが、服装第二課は、自からきめた制服的イメージを自身自身に持ち、人にも感じさせるべきであろう。

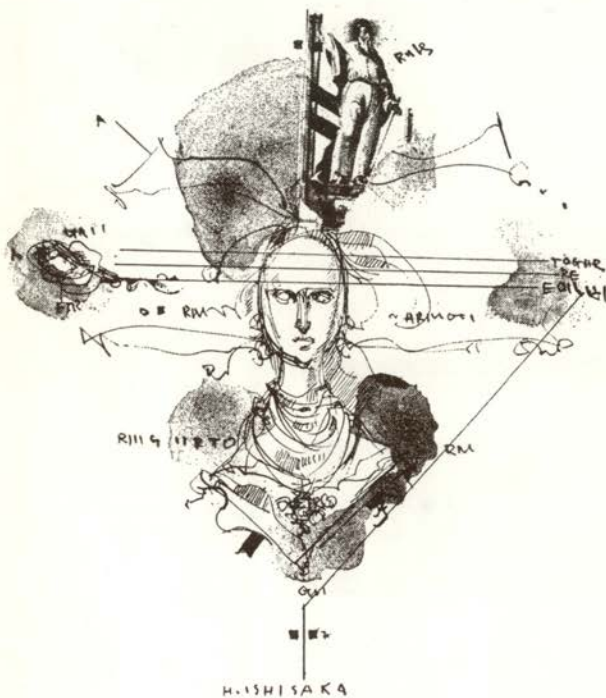
ある女の子が、出勤するのに毎日々々服装を違えてゆくのを見ていると、二、三日はステキだな——ですむが四日目から永久にでもつづきそうなカメレオンぶりをみているとこの女の子はパーではあるまいかと疑いはじめ、この女の子は仕事をしにくるのか、男をひっかけにくるのかとついにイヤラシクみえてくる。

男性からこの状態を見たときも同じではないかしら。男性の注意をひくためのカメレオンはついに男性の目をこんがらがらせてしまうだけで、その女性のイメージがまとまって印象づけられないのである。

カメレオンは淑女ではない。カメレオンはちゆう類である。あたたかい血のかよった淑女のイメージを男性に与えないであろう。カメレオンは少々出世したところで百貨店のショウウインドウのマスカンていどである。人目にもたち、よく注目せられるかもしれないが、心はかよわない。

淑女の服装は人間を感じさせるための手段としての服装なのだから、カメレオンの手段はとらない方がよさそうです。

△次号は名村喜久江さん▽

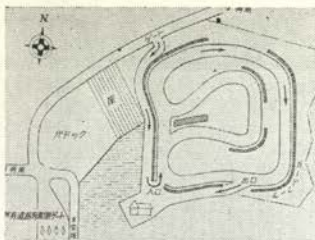


ポケットジャーナル



★KSCCトレーニングセンター有馬に完成——誰も

が参加できる練習コースにクラブ創立四周年を三月に迎えるKSCC（関西スポーツカークラブ）は、このほど有馬開荒に協力して兵庫有馬の有馬道路有馬側ゲート北側、約一万三千坪にKSCCトレーニングセンターの建設を決定、五月完成を目途に工事に着手する。このほか、有馬道路奥池周辺にヒルクライムの



建設予定コース地図

コース建設も予定されており、完成の暁には、関西におけるモータースポーツの発展に寄与するところは

きだらう。

これまで関西における練習コースといえば鈴鹿サーキットしかなく、ここでは基礎練習もなく本コースにでて走るのは危険なことこの上ない。しかも走行料金が高く、距離的にも遠く、誰でもというわけにはいかない。以前から、関西にも鈴鹿ほど立派でなくてもよいから、誰でも参加でき練習できるコースが望まれていた。ダートコースとはいえ、カースポーツファンには待ちに待ったものであり、関西において日本を代表するドライバの出現も間近かいだらう。コースの管理は有馬側、運営はKSCCが担当し、練習料金は十分間一〇〇円程度になる模様

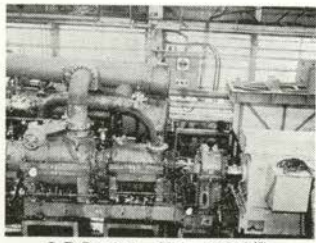
★国産初のLPGタンカー

用ターボ冷凍機完成

三菱重工はこのほど神戸造船所において、国産第一号機として各方面から注目されていたLPGタンカー用ターボ冷凍機二台を完成した。これはLPGタンカーの航海中に外気温の影響

を受け気化するLPGの再液化装置用のもので、目下日立造船（株）にて建造中の山下新日本汽船（株）向けLPGタンカー（約三〇、〇〇〇DWT）に搭載される。

従来、LPGタンカーの再液化装置用冷凍機としては輸入のターボ冷凍機が、あるいは国産機の場合、すべてレシプロ式（往復動式）



LPGタンカー用ターボ冷凍機

の冷凍機が採用されていたが、当社は、LPGタンカー用として要求される信頼性、経済性、安全性などに関する諸問題を解決し、このたび山下新日本汽船と日立造船の協力を得て初めて船舶用低温ターボ冷凍機の国産化に成功した。

★スウェーデンの豪華客船

クングスホルム号初入港

スウェーデンのクングスホルム号（二六、六七七トン）が、三月九日朝、神戸港に初入港した。同船は去年四月、英国で建造された豪華客船で、一昨年末まで毎年神戸港を訪れていた同名船の第二世である。一世

■百店会だより

★二月二十、二十一日の両日、有馬温泉「古泉閣」にて、第十六期王将戦第四局が行われた。大山康晴王将对加藤一二三八段との熱の入った対局。挑戦者の加藤八段はこの一戦に勝てば二勝二敗のタイに持ち込めるとあって、両者とも盤面に向かう目はきびしく緊張した一戦だった。しかし、対局の終ったあとは、勝者大山王将も、負けた加藤八段もすっかり勝負を忘れたように、有馬をかこむ風景を語りあっていた。

★アロードの「芸夢」が、三月十日に新装開店した。国産品・舶来アクセサリー・ハンドバッグ・スカーフ・衣料・手袋・コンパクト・ベルトその他服飾品などニュートモドがいろいろ揃っています。コスチュームアクセサリーの店として、センスある品を、美しいムードでお買物できますので、ぜひ一度お立ち寄り下さい。

★婦人帽子の「マキシン」（トアロード）では、ヨーロッパオリジナル・新作発表展示会を、三月八、九日に、オリエンタルホテル二階にて催しました。「若々しいバイタリティと女らしい華麗さ」を表わし、婦人服の傾向であるフィンランドフレアのシルエットにパランスよくマッチすることが、67年春、夏の婦人帽子のテーマだそうです。色彩もオレンジ、グリーン、イエロー、バイオレットなど多彩で、ロマンチックな華麗さとコージーな雰囲気にもちた素晴らしいショーでした。

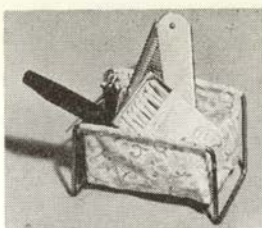
★センター街一丁目の「コヤマカメラ」では、生田警察署北側に新店を増設し、三月三日にオープンしました。事務一切を新店に移し、コヤマカメラ本店よりしますので、センター店と同様よろしく願います。

★「崎崎真珠」では、恒例の「春の新作展示と即売会」を、三月十八、十九、二十日の三日間、神戸ニューポートホテルで催しました。

のキングスホルム号より一まわり大きく、おもに大西洋航路に就航していたが、太平洋に乗り出したのは、今回が初めて。

一月初めにニューヨークを出港、パナマ、南太平洋諸国、東南アジアを経てやってきました。神戸港には、この朝九時、純白の船体にクリム色の二本煙突というスマートな姿を見せた。乗客はアメリカ、カナダ、メキシコ、スイスなどから四百五十人。太平洋航路につくため、これまで七百五十人乗りだったのを全部一等の四百五十人乗りで改装した。豪華な船内が自慢で、乗組員も四百五十人で、マントーマン・サービスが売物だという。

★アイデアを生かした
百貨店の婦人客のためにサービスマンが粗品作戦も、だんだん高度化してきたようである。神戸大丸がこの程リビングデザインナーの赤



可愛らしい卓上小物入れ

根待帆さんのオリジナルデザインによる、可愛いらしいリビングアクセサリーセ

ットをシリーズとして粗品にとり入れた。第一回は卓上小物入れ。第二回は鍋はさみとメモ入れコップ敷のセット。使っている布地が花柄のコロデインイトで次々品が揃ってゆく訳。大阪は三万人とさほどでもないが神戸は八万人。粗品につられて買物に出かける神戸夫人がいかにも多いという戸口だが、神戸の合理的ケチンボ夫人のパロメーターがいかに高いか驚くべき数字。

★立体的なビュティプラ
今度のシャレタ粗品攻勢は楽しみに待つ女性が多く最近のヒットといえよう。

神戸でも女性のための美容体操は大流行だが、このほどセンター街スタイルビル五階に総合美容サロニンングサロンが登場した。

まずフロントでタイツとパスロブ・タオル、ロツカーキーを受けとり、着替えるのと体操コーナーで美容体操を。WとHを細くしたい人はタイムスイッチ式美容機械でマッサージ。お次はサウナバスの乾熱気風呂でスマートに。赤外線美容器・ヘヤーセット化粧を美容コーナーで終えるでワンコース。後はサロンでお茶するのんでおしやべりをするというわけ。

この一コースは一〇〇〇円。会員は六〇〇円。回数券三千円(六枚つづり)一

カ月券(五千円)という値段。いちどお試めしになつてはいかが?

★「夜明けの人びと兵庫百年」及び「あの歌この民話」発行さる

昨年一年間、朝日新聞兵庫各版に連載された「兵庫百年」シリーズが、このほど朝日新聞神戸支局編「夜明けの人びと」兵庫百年」としてまとめられ出版され出版元は中外書房(東灘区御影町)。

激動の百年に、県下で活躍した人物にスポットをあて、その人間像を通して歴史の流れを見つめようと、変



動する歴史を人物を素材として描いたことに、他の企画では見られない独特のねらいがある。「夜明けの人びと」は幕末から明治二十年頃まで、「明治の人びと」はそれ以後、明治末まで「大正」「昭和」に区別され、それぞれの時代を中心的に活動した人々が収められている。ジョセフ・ヒコ坂本竜馬の幕末から現代ま

誕生日
ありがとう
運動



「二周年記念の作文募集」

誕生日よりとう運動は、「精神薄弱児(者)への正しい理解と愛情をモットーとして、昭和四十年五月に発足しましたが、それ以来、全国各方面の方々の善意に支えられて、この五月八日を二周年を迎えます。そこでこれを機会に意義について、また精神薄弱問題について積極的な関心を高めていただくことを企図として一般の方々からの作文を募集していただきます。要項は左記の通りです。各家庭で、学校で、職場で、ふるってご応募下さい。

- ①「わが家の誕生日」「ぼくの誕生日」「わたしの誕生日」「精神薄弱問題に思う」
- ②「精神薄弱児がどう運動」
- ③「主眼 誕生日がどう運動」
- ④「後援 朝日新聞社 福祉新聞社 NHK厚生文化事業団 日本放送放送」

- 一、賞
- ① 小学生の部
 - 特選1 (賞金五、〇〇〇円)
 - 入選2 (賞金三、〇〇〇円)
 - 佳作3 (賞金二、〇〇〇円)
 - ①②③の部
 - 特選1 (賞金五、〇〇〇円)
 - 入選2 (賞金三、〇〇〇円)
 - 佳作3 (賞金二、〇〇〇円)
- ② 中学生の部
 - 特選1 (賞金五、〇〇〇円)
 - 入選2 (賞金三、〇〇〇円)
 - 佳作3 (賞金二、〇〇〇円)
- ③ 小学生の部
 - 特選1 (賞金五、〇〇〇円)
 - 入選2 (賞金三、〇〇〇円)
 - 佳作3 (賞金二、〇〇〇円)
- ④ 中学生の部
 - 特選1 (賞金五、〇〇〇円)
 - 入選2 (賞金三、〇〇〇円)
 - 佳作3 (賞金二、〇〇〇円)

で、さながら一幅の絵巻である。郷土の人脉を通じて日本の歴史をさぐる格好の読みものといえよう。

ⅡA5判三一八頁。定価、六八〇円。

同じく朝日新聞神戸支局編で、「あの歌この民話」が続ふさと兵庫」が発刊された。本書は、朝日新聞に昭和三十九年十二月一日から四十一年十二月二十日までの毎週火曜日と土曜日に連載された「神戸特集」をまとめたもの。その内容は「あの港この港」「あの汽車この汽車」「あの橋この橋」「あの名林この古木」「あの歌この歌」「あの山この海辺」「あの民話この伝承」の広きにわたっている。いずれも、いわゆる足と愛情で書かれたものばかり。



輝やかかしき

神戸開港一〇〇年祭に

神戸港は慶応3年12月Ⅱ西歴一八六八年1月1日に兵庫開港式が行われたことよって正式に開港された。当時は物情騒然の頃、滝善三郎の英人殺傷事件いわゆる神戸事件でわいていた。

り。昔と今を結ぶ美しい「心のかけ橋」といえよう。

Ⅱ中外書房発行 四一〇頁 定価、五六〇円。

★東京に進出した

元町バザー・神戸シャツ

阪神間はいうに及ばず、はるばると東京から買いにくる定連も多いという、ネクタイの元町バザー（元町一丁目）と、神戸シャツ（大丸前）。両店ではこの程わざわざ神戸まで足を伸ばしていただくのもお気の毒とそれぞれ東京の東横、白木屋百貨店に進出。去る二月十三、十四日の二日間にわたって東京ヒルトンホテルで開かれた東横、白木屋主催の「モード・ブランドン」に、趣向をこらした商品を表示し、東京での披露を行った。このショーには



東京ヒルトンホテルでの展示会

東京の政財界に名を知られる有名人も多数顔を見せていたが、果して神戸っ子商法が東京紳士にどの程度まで浸透するか……。

お洒落にかけては定評のある神戸っ子の面目にかけても、両店の今後の活躍に期待したいもの。

神戸っ子 酒祭り

桜の春です。

灘の酒造り本場の「神戸酒徒番附」は大変な評判。

昨年の酒祭りの好評をうけて今年も4月4日に「神戸っ子酒祭」を開催します。

楽しい愉快な酒祭りを今回はTVの「11PM」がタイアップ。ますます面白くなるプログラムに、ふるってご参加下さい。

とき／4月4日

午後6時30分

ところ／オリエンタルホテル大ホール

TEL 〇八二一

パーティー券／一五〇〇円

△神戸っ子編集部またはオリエンタルホテルへお申込みくださいV

プログラム

一、神戸酒徒番附表彰式

一、三役そろいのみ

一、酒樽みこし

一、酒カス彫刻展

一、森式ダービー

そのほか盛りたくさん企画があります。乞ひ期待！

共催 月刊神戸っ子

神戸百店会

(Y)

暖かい雰囲気
気軽に楽しめる
おふくろの味



おでん・やき鳥 花隈 森本

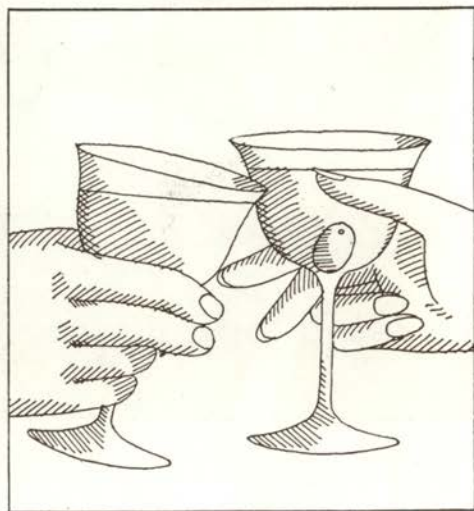
三宮ビル地下名食街<22> 7450

情趣豊かな花隈で日本の味を
割烹料亭

森本

生田区花隈131 <34> 8017 <35> 1355

楽しく ながやかな
KOBEの憩いの場で
4エリオー!



club Midori

年中無休・大阪クレジットビュロー取扱いいたします

神戸市生田区中山手通1丁目110

PHONE <33> 5543・7831

飯上 太佳子

●ここにこんな人がいる 久世氏〈運命学〉を訪ねて

五色のサイコロ



新聞には今日のオラクル。週刊誌をめくると今週の運勢というページがある。最近星占いの本がベストセラーになった。運命学。運勢。心霊判断。etc.

とにかく「あなたはどうか」という占い、予言がブームである。といって私はそんなもの信じないよ。とえらそうな顔をするつもりではない。結構新聞のオラクル欄も、週刊誌の運勢欄を見て一喜一憂。「あー今日は彼女にふられそうだ」などと嘆いてみる俗人にすぎない。

前おきはさておいて、編集部員の友達が垂水に「五色のサイコロ」をもってうらないをする先生がいるから取材しないかと声をかけてくれた。「五色のサイコロ」って何ですのん？」とげんな編集子に「一度行ってみなさいよ」とさそわれたので、持前の野次馬根性から「オモシロソウヤナ」とさっそくカメラマンと同行して出かけることにする。

* * * * *

省線垂水駅東口で今日の案内役松村恒彦さんと出合った。タクシーで五分。目ざす「久世太郎師」のもとへ。車のなかで松村さんがなぜ「久世ファン」になったのか尋ねてみる。

「いやー。ぼくも初め友達と面白半分で行ったのですよ。そのころ証券会社につとめていましたネ。久世先生にこっぴどくやられました。五色のサイコロを振ると給料までハッキリでる

んです。それに人間的に非常に魅力のある人で、ぼくの困っていた問題をズバリ判断してもらって以来のおつきあいです」

と話す松村さんは今や久世師の大ファンでもある。

車は東垂水町坂上通も四丁目清水湯東方にある閑静な邸宅の前でとまった。この家の一室を使って久世師が運命判断を行われているわけだ。応接間はまだ朝一〇時というのに、子供連の奥さま族、サラリーマンなど十数人が静かに順番を待っている。

私たちが待つこと二時間。待望の久世師の部屋に通された。西国第十九番目の札所にあたる地藏さまの掛軸がかけられて、前に供えられたおそなえもの。その横に湯から上りたてのように、血色のいい福々しい仏さまのような顔の久世師に出会う。

「あなたが入ってくるのをイヤダイヤダと神様がいつている。ヒヤカシとちがいますか」

だまって前ぶれなしに面白がってきた者にとってはショックである。私がこの部屋に入る前から手相、現在の問題点が判断されてあった。師の前に腰掛けたときには自分の答えと師の判断とを照合させるのみ。サイコロも振ってみた。両親や家族のこと、健康のことがわかる。このズバリ判断から人生相談の糸口がほどけて、久世師が人生案内のコンサルタント役になられる。

* * * * *

「久世太郎」。昭和元年生まれ。子供のときに父親がだまされて事業に失敗し、そのために叔父の家にひきとられる。この子供時代に預けられた家でいじめぬかれ、足袋もはかずに新聞配達をし、三食は二食のご飯にされるというひどい待遇を受けた。

子供心というのは恐いもの。この叩かれ、叩かれ抜かれたときに、「何も信用できない」と、猜疑心のカタマリのような子供になってしまったのである。そして仏や神がホントにあるのかという疑問がつけねに頭を覆い、ホントにあるのだったら実物を眼で見たいという生々しい

欲望にかられた。

初めは学説からと三木清の人生論ノートから出発してドイツのカントまでを貪り読む。

次は東洋哲学の運命学。

だが、理知の世界では仏の姿をみることはできなかった。次は宗教をいろいろ廻ってみる。

それでもまだわからない。

次は高野山でサカズキに二杯の水で三十二日間「行体」の修業。滝にうたれる。

ついに人間はどうして死ぬのだろうと、墓場へ通う。

人魂が飛ぶ。次に焼場へ通う。人間が死んでどうなって焼けるのだろうか。魚を焼くと骨がビュンとそりかえるように、人間の姿も火を通すと立ちあがってくる。そこを墓もりがボーンと鉄の棒でたたく。のど仏だけが白骨になる。はかない人間の生命。

とうとうノイローゼにかかり、電気治療で入院してやっとなおした。

そして最後に自力本願でない他力本願によって仏の姿を見ることができるようになった。三千年の昔、釈迦は他力本願を本の中のこしているとか。去年の二月から仏の靈感がくるようになり、夢のなかで「サイの目の夢みせ」があらわれた。

* * * * *

サイコロは大きいのが二つ。これは世の中が二つであること。日と月。陽と陰。天と地。男と女。火体と水体。などの理にわかれていく。これによって生命がわかる。

小さいサイコロは三つ。釈迦三尊の三尊仏をあらわし将来を暗示してゆく。五ツのサイノ目は七七七の眼があり見方があるそうだ。

現在サイコロは行場の滝壺の中にあり、これは左手で振る。左手には仏がやどるとか。この五色のサイコロによって、人間が生きてゆく過程において、ころばぬ先のツエになりたいというのが久世師の念願だ。

現在、酒・タバコ・女性も断ち、きびしい修業の中から

ら欲得を離れて、人を済度しておられる。仏から受ける名前によって一八〇〇人までは、悪い名前の改名が効く。そうで後二、三百人で終るらしい。改名した人々の名前が白い和紙のつづりに墨で百人単位で書きつづられていく。久世師がコンサルタントを受けもつ限界が、千八百人迄だという。

大きな声で、熱をこめて話す。ときどき笑うと童顔にかわる。顔だけ見たらいいんですという久世ファンもあるそうだ。

朝からしんぼう強く待っている人々に申訳ないので、引きあげることにした。一回の見料は二千元。名前改名料など、すべて仏社寺の建立の基金になるということである。

* * * * *

私たちは次に久世ファンの声をきいてみた。

松野三次代八松野牧場KK・松野牛乳KK会長75才Vは「私は、人間には自力でどうすることもできない運命というものと信じています。先生がどうして得られたのか、想像を越えた靈感による予言も、私の場合、その通りになったので感嘆しています。また名前は生きていくということ家族全員が改名して頂いてから心身共に健康になり、人間革命というような事態が起ってきたので、人智を越えた世界には何か絶対的なものが存在するものだと思わざるを得ないのです。一方先生が確固とした信念を持って、真実を追求されている姿は立派です」

堀内英太郎氏VブリッヂKK社長V四二才は

「元来、無神論者でデータしか信じなかった私が昨年初めた事業について相談したときからお世話になっていきます。例えば友人と初めた仕事はケンカ別れになったこと。金策。交通事故。母の死などすべてが適中したためです。ほんとに不思議ですね。今では先生の持っている超能力を少しでも頂戴したい気持ちです」と実際論を話された。

鈴鹿昌二氏は八十一才という高令だが、

「久世先生の魅力は俗界を離れた生活をされながら、滝にうたれてまで多くの人々を済度しておられる姿には尊敬の念にかられる、と同時に、深い哲理を修められ、酷しい修業をされて、自分を磨きあげられそうして得られたあの靈感には神秘的な魅力を感じますね」

若い社長さんの林良造氏V八明宝興業KK社長Vは「私が最も興味をもったのは、仏とか霊というものが果してこの世に存在するのかということ……。五ツのサイの目の話を友人から聞いてそんなバカなと一笑していました。ところが鑑定してもらった時、大二つ、小三つのサイの目がそれぞれ何回振っても同じ目の数字がでくるのです。先生のいわれる通り壁にもぶつけてみましたが、やはり同じ目の数字がでるのです。まさに世にも不思議な物語。恐らく科学の力を借りてもこの神秘性は解けないのではないのでしょうか。それ以来ずっーと色々の相談をしてアドバイスしていただいています」とそれぞれの立場役職にある人々から五色のサイコロの不思議さとズバリ判断の早さを語ってくださった。

「久世太郎師」という人間の魅力にひかれてこれからもどんどんファンが増えるだろう。世の中は泰平ムードとはいえせちがらい、きびしいのが現実の社会。弱い心の人間に手をさしのべる人がいたとしてもそれは日本人全体からみれば、ささやかな努力だろう。しかし、小さな努力のなかから「幸せ」を掴む人達があれば、それはすばらしいことである。

運勢、手相にこる人。また悩み多き人。一度垂水の坂をのぼって久世師の門をたたかれてはいかがだろう。

アジアン
抽象画のある

料亭

東坂

明るい

早春の

香り一杯の

お座敷で

ごゆっくりと。



肌寒い日にはまだ鍋ものを

召上る方が多いのです。

△鮮魚のちり鍋。

△神戸肉のしゃぶしゃぶ。

バター焼。

つくし、わらびなど季節の

お会席料理も味わって下さいまし。

神戸中山手四

TEL ② 7836・7846

鮎	味	り	蜂
の	が	ん	蜜
又	い	ご	と
平	っ	酢	
	ぱ	の	
	い		

神戸三宮生田ノ社ノ西

鮎の又半

電話・三の宮 ③ 0935